

会 議 録

審議会等の 名称	令和7年第2回教育委員会(定例会)
開催日時	令和7年2月10日(月)14:00～14:37
開催場所	山口市役所別館1階第1会議室
公開・部分公 開の区分	部分公開
出席者	藤本教育長、山本委員、横山委員、佐藤委員、角川委員、鮎川委員、須藤委員
欠席者	石川教育総務課長
事務局	宮崎教育部長、石津教育部次長、宮崎教育施設管理課長、上田学校教育課長、原田社会教育課長、渡辺文化財保護課長、大井中央図書館長、柳教育総務課主幹、河崎教育総務課副主幹
付議案件	議 案 (1)議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について (2)議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について (3)議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について (4)議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について (5)議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について
	藤本教育長 ただいまから、令和7年度第2回教育委員会(定例会)を開会いたします。 会議録の署名につきましては、角川委員さんと鮎川委員さんをお願いしたいと思います。 本日は、議案5件となっております。 まず、この議案の公開・非公開を確認いたします。議案第1号から5号につきましては、市議会に上程する案件でございますことから、非公開にしたいと思います。 非公開に賛成される方は、挙手をお願いいたします。 (全員挙手) それでは、議案第1号から5号につきましては「山口市教育委員会会議規則第9条第1項及び第2項」に基づき、秘密会により審議いたします。 議案第1号の「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出」について事務局から説明をお願いします。 石津教育部次長。
	石津教育部次長 資料Aの「山口市教育委員会(定例会)議案」の1ページを御覧ください。 議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出につきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、令和7年度教育費予算について、お諮りするものでございます。2ページから8ページまでが、令和7年度山口市一般会計予算に係る「議案」の写しでございます。6ペー

ジを御覧ください。左の中程に「款 10 教育費」があり、予算額は、68 億 8,237 万7千円を計上いたしております。続いて、その下の「款 11 災害復旧費」のうち、「項3文教施設災害復旧費」に 300 万円を計上いたしております。その他6ページの右からは、令和8年度以降の債務負担行為の設定に関する限度額、8ページは、新年度の事業に関する地方債の限度額などをお示ししております。続きまして、資料B「議案参考資料」の2ページを御覧ください。こちらは、先程の「議案」の説明資料として作成される「歳入歳出予算事項別明細書」の写しでございます。2ページから 19 ページまでが歳入の抜粋、20 ページから 55 ページまでが教育費の歳出でございます。20 ページの歳出の款 10、款 11において先程申し上げました、教育関連予算の総額や前年度対比、財源の内訳をお示ししております。21 ページからは、執行科目でございます「目」と「節」ごとに個々の詳細を掲載しております。予算の内容につきましては、資料C「令和7年度 予算概要」で御説明いたします。まず、表紙を御覧ください。教育委員会事務局は、政策2「学び育み 暮らしを楽しむまち」のうち、施策1「教育環境の充実と整備」と施策2「生涯学習・社会教育の推進」の全部と、施策3「文化・芸術・歴史の継承と創造」及び施策4「スポーツ活動の充実」の一部を所管しております。令和7年度におきましても、山口市教育振興基本計画の教育目標である「学び ふれあい 夢・絆・笑顔で未来を紡ぐ 教育のまち 山口」の実現に向けて、教育施策を展開してまいりたいと考えております。次に、表紙裏のページを御覧ください。目次の右側は「令和7年度教育委員会当初予算(歳出)総括表」でございます。教育委員会事務局所管分全体では、令和7年度一般会計当初予算の歳出額は、53 億 7,449 万9千円となっており、令和6年度当初予算と比較いたしまして、3億 2,114 万5千円の減額となっております。令和7年度当初予算につきましては、全ての部局において、令和5年度決算額をベースに予算編成を行っておりますことから、教育委員会におきましても、予算の減額幅が大きくなっておりますが、施策に取り組むための必要な経費につきましては、計上をいたしているところでございます。次に、増減の主な要因でございますが、まず、増額につきましては、5ページ4番目の「小学校施設長寿命化事業費」が、井関小学校長寿命化工事に伴う仮設校舎の設置や市立小学校のトイレ洋式化改修工事の実施などにより、2億 9,545 万9千円の増、12 ページに移りまして、4番目の「中学校 ICT 教育推進事業費」が、1人1台端末の更新などにより1億 9,220 万2千円の増などがございます。また、減額につきましては、戻りまして、2ページの事業、下から3番目の「中学校管理運営費」が、光熱水費の減などにより 2,047 万6千円の減、3ページ1番目の「学校給食運営費」が、賄材料費の減により1億 2,687 万4千円の減、5ページに移りまして、1番下の「中学校施設長寿命化事業費」が、湯田中学校特別教室棟長寿命化改良工事の完了に伴う工事請負費の減などにより2億 9,915 万2千円の減、6ページに移りまして、

真ん中の「学校給食施設管理費」が、阿知須学校給食センターの屋根防水工事に伴う工事請負費の減などにより 4,773 万9千円の減、10 ページに移りまして、下から3番目の「小学校教育振興事業費」が、教師用教科書及び指導書の購入に伴う消耗品費の減などにより1億 186 万3千円の減、11 ページに移りまして、上から4番目の「小学校 ICT 教育推進事業費」が、1人1台端末の更新に伴う備品購入費の減などにより1億 7,316 万5千円の減、20 ページに移りまして、3番目の「名田島南蛮樋保存整備事業費」が、工事請負費の減などにより 3,206 万5千円の減などがございます。これらの増減により、合計で3億 2,114 万5千円の減となるものでございます。次に、教育委員会における新規・拡充事業を中心に、その取組の概要を御説明いたします。資料D「令和7年度当初予算資料」を御覧ください。まず、16 ページを御覧ください。重点プロジェクト1「子ども・子育て全力応援のまちづくり」のうち「(1)子育てなら山口」の取組でございます。「子育て家庭の負担軽減に向けた取組の推進」のうち、5番目の「学校給食費の公費負担拡充」につきましては、物価高により、市立小・中学校の給食の食材費への影響が生じている中、保護者負担を増やすことなく、子どもたちに安定的に給食を提供するため、引き続き、公費負担による支援を行います。公費負担額につきましては、後ほど議案 5 で御説明いたしますが、令和6年度3月補正分である経済対策第 17 弾拡充版と令和7年度当初予算分を合わせた対応としてまいります。次に、19 ページを御覧ください。「支援が必要な子ども等への相談支援体制の強化」のうち、7番目の「不登校に関する悩みを抱える家庭への支援の充実」につきましては、不登校に関する悩みを抱える保護者同士の交流の場として保護者カフェを開催するとともに、家庭教育アドバイザーによる訪問支援や、山口市家庭教育支援チームによる家庭教育支援ダイヤルに依頼のあった家庭への訪問相談やオンライン相談を行うことで、保護者の心理的負担の軽減を図ります。また、家庭教育の充実に向けた家庭教育講座や就学時検診等の機会を利用した家庭教育講座などを開催します。次に、20 ページを御覧ください。1番目の「医療的ケア児の受入れ支援」につきましては、医療的ケア児が、公立小学校の利用を希望する場合に、受入れが可能となるよう、学校での受入れ体制の整備を行います。次に、24 ページを御覧ください。「(2)教育なら山口」の取組でございます。安心して学べる教育環境づくりのうち、「学校トイレの洋式化率 95%に向けた取組」につきましては、市立小・中学校のトイレのうち、児童・生徒が日常的に使用するトイレについて、洋式化工事を加速化し、令和7年度末までに洋式化率 95%を目指します。次に、「学校施設の長寿命化対策」につきましては、小・中学校施設について、予防保全型の長寿命化工事などを順次進めますとともに、「校舎等の防災機能向上」といたしまして、平川小学校の校舎における照明器具や放送設備などの非構造部材の落下防止対策を行い、この取組により、市内全ての校舎の非構造部材の耐震化は終了となりま

す。次に、「英語教育の推進」につきましては、市立小・中学校に 11 名の ALT(外国語指導助手)を配置し、生きた英語を体験する時間を設けることで、英語によるコミュニケーション能力の向上を図ります。また、外国の方々との直接的なコミュニケーションの機会の充実を図り、英語の学習意欲の向上につなげるため、令和5年度から開始した海外とのオンライン授業や、ALT を講師とし、留学生や大学生の協力のもと開催する「やまぐち English Village」を実施します。さらに、英語教員の指導力向上や英語教育の改善を図るため、外部講師による研修会を開催します。次に、25 ページを御覧ください。2番目の「ICT を活用した学びの充実」につきましては、児童・生徒の1人1台のタブレット端末や電子黒板等の ICT 機器を活用した学習活動の更なる充実を図るため、これまで導入してきた ICT 機器の計画的な更新・増設を行います。また、市立小・中学校における AIドリル教材や授業支援ソフト等を引き続き活用するとともに、学校におけるデジタル化や ICT 教育の支援体制として、情報教育支援アドバイザーや、ICT 機器の活用をサポートする情報教育支援員 13 名を配置します。さらに、統合型校務支援システムの運用により、校務事務の効率化を図ることで、教職員が子どもたちと向き合う時間や授業準備にかかる時間の確保につなげます。次に、26 ページを御覧ください。1番目の「地域連携教育の推進」につきましては、令和7年度は、学校運営協議会等に参画した児童・生徒からの提案の具現化を図る取組を重点的に支援します。また、全ての小・中学校に配置している地域学校協働活動推進員(地域協育ネットコーディネーター)の活動促進と人材育成を図るとともに、地域が有する人材や教育力を生かした生涯学習の推進に向け、引き続き、やまぐち路傍塾の活動推進を図ります。3番目の「学校図書サービスの充実」につきましては、市立小・中学校の学校図書の充実を図るとともに、学校司書を小・中全校に配置します。また、学校、幼稚園、保育園等への定期的な配本・団体貸出、学校司書との連携に加え、学校図書館用の資料購入などの支援サービスを実施します。5番目の「いじめ・不登校対策の実施」につきましては、教育相談員や、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、いじめ不登校専門相談員、さらに、令和7年度から新たに配置するアドバイザー等の連携のもと、いじめ・不登校の解消に加えて、学校におけるいじめの予防から取り組みます。次に 40 ページ、重点プロジェクト3「人生 100 年時代の元気活躍のまちづくり」のうち、49 ページに移りますが、「(3)学びが充実し、生涯にわたって活躍できるまちづくり」でございます。50 ページを御覧ください。「日本一“本”を読むまちづくり」では、図書館活用や利用層の拡大に向けて、生後5ヶ月前後の乳児とその保護者を対象としたブックスタート体験会における絵本・図書館利用案内等をパックにした「ブックスタートパック」の配布、春のこどもの読書週間や秋の読書週間を中心としたイベント等の開催、特別企画展示、図書館まつりなどのイベントを引き続き行うとともに、山口県央連携都

	市圏域の各市町の図書館と連携したイベントを開催します。また、カフェ等の民間事業者との連携による「まちじゅう図書館」や学校図書館支援の取組を進めます。次に、52 ページです。重点プロジェクト4「21 地域づくりと農山村活性化」のうち、56 ページに移りまして、(2)農山村エリアの地域活性化の項目の中の、また移りまして、59 ページでございます。農山村エリアの地域経済活性化でございます。60 ページを御覧ください。1番上でございますが、「鑄銭司・陶地区文化財総合調査事業」では、令和4年度に策定した史跡周防鑄銭司跡保存活用計画に基づき、史跡内や関連遺跡等において発掘調査等を実施するとともに、遺構で採取した土の水洗選別や木質遺物の保存処理などを行います。また、令和7年度に周防鑄銭司設置から1200 年を迎えることから、その記念事業として、鑄銭司郷土館のリニューアルオープン式典や(仮称)古代フェス、鑄銭司・陶地域の地域行事と連携した鑄造体験イベントなどを行います。次に 62 ページ、重点プロジェクト5「元気な県都づくり」、(1)歴史・文化などの個性が更に際立つまちのうち、68 ページに移りまして、③文化の薫る「創造都市づくり」でございます。下段の「大内文化を始めとする歴史・文化を生かしたまちづくり」のうち、「国宝瑠璃光寺五重塔の檜皮葺屋根葺き替えへの支援」では、「指定文化財保存助成事業」として、約 70 年ぶりとなる檜皮葺屋根の全面葺き替え工事に対して、引き続き助成を行います。工事は、令和7年度末に終了する予定です。次に、90 ページでございます。重点プロジェクト6「持続可能な未来都市づくり」のうち、92 ページに移りまして、(2)未来に向けたチャレンジの応援でございます。中段の「ふるさと納税制度等を活用した地域課題解決、地域活性化の検討」では、ふるさと納税制度を活用した文化財保護の仕組みづくりについて検討します。107 ページ以降には、「施策別主要事業」を掲載しておりますので、御参照いただければと存じます。以上で、議案第1号についての説明を終わります。御審議のほど、よろしくお願いいたします。
藤本教育長	それでは、議案第 1 号につきまして、意見質問等がございましたら、お願いいたします。
佐藤委員	すごく単純な質問なのですが、資料 C の2ページの説明の際に中学校管理運営費が減っているが、光熱費が減少したと言われたような気がしたのですけれども、光熱費だと他も増えているような気がして、減っているのか、それとも他に中学校自体の運営費が減る理由がありますか。
石津教育部次長	例年でしたら前年度の当初予算と対比して予算を決めるのですが、今回は令和 5 年度の決算額をベースに予算編成を行っておりまして、決算額と比べると減少となっているということです。
角川委員	資料D24 ページのトイレなのですが、これは7年度末に95%になるのですよね。山口市内の全小中学校で 95%になるということですか。これは他の山口市以外の市町もそのぐらいのピッチで進められていますか。

石津教育部次 長	児童・生徒が使用するトイレを95パーセント洋式化する。 今、国が95%を目標に令和7年度末を目標にしておりますので、それに追いつくようにということで、他の県内の市よりは少し先にというか、早いペースではないかと考えております。
角川委員	少し前にテレビで割と山口県は洋式化率が低いというのがニュースで出ていて、それが気にはなっていたので、95%になるのであれば、すごくありがたいです。
宮崎教育施設 管理課長	各市町なのですけれども、やはり、山口市と同じように一気に取り組んでおられる市町もあれば、少しずつという市町もありますので、県内でいくと、全体的にはあまり高くないですけれども、本市といたしましては、国に沿って95%を目指すということで、来年度やっていきたいと思っております。
山本委員	合わせていいですか。やはりこれは95%なのでしょうね。100%ではなくて。
宮崎教育施設 管理課長	まずは、校舎、体育館の生徒が使うトイレを優先的に、95%を目指してやっていきたいと思います。あと、プールの付属室のトイレなども洋式化率の対象となっておりますので、そういったところを今後、こういった形で進めていくかというところで、100%になっていないところでございます。
山本委員	意図的に和式を残すとかいうことではないですね。
宮崎教育施設 管理課長	和式については全て洋式便器に変えるように今、考えています。
藤本教育長	他に何かございますか。よろしいでしょうか。
須藤委員	不登校に関する悩みを抱える家庭への支援の充実のところで、19ページです。こちら、最後の方に就学時健診等の機会と書いてあるのですが、この就学時健診等の中には、就学時健診より前の1歳6か月検診、3歳児検診、それから5歳児健診もこの中に含まれているということでよろしいでしょうか。
原田社会教育 課長	これにつきましては、あくまで教育委員会として取り組む就学時健診等の機会を生かして取り組むものでございまして、5歳児健診とは別のカリキュラムになっているものです。
須藤委員	わかりました。 今回から新しく始めていく5歳児検診の取組、その連動はかなり大事なかなというふうに個人的にも思っております。

	藤本教育長 他にはよろしいでしょうか。なければ議案第 1 号について、承認される方は、挙手をお願いいたします。 （全員挙手） ありがとうございます。それでは、原案のとおり承認いたします。 続きまして、議案第2号の「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出」について事務局から説明をお願いします。
石津教育部次長	資料A「山口市教育委員会(定例会)議案の9ページ、15 ページでございます。これは、令和6年度一般会計補正予算第9号のうち、教育費についてお諮りするものでございます。資料B「議案参考資料」を御覧ください。56 ページをお開きください。「令和6年度 教育費補正予算」でございます。説明ページは 57 ページからとなります。補正内容は、減額補正 26 事業及び財源更正4事業でございまして、補正理由につきましましては、事業実績による予算整理や入札による落札減などでございます。減額となる額は、財源更正を除いた 26 事業の合計で2億 6,615 万9千円でございます。 続きまして、繰越明許費について御説明いたします。資料Aの方にお戻りください。議案集の 13 ページ右側を御覧下さい。款 10 教育費、項 5 社会教育費のうち図書館管理運営事業と名田島南蛮樋保存整備事業につきまして、それぞれ工事請負費を翌年度に繰り越すものでございます。以上で、議案第2号についての説明を終わります。御審議のほど、よろしく願いいたします。
藤本教育長	それでは、議案第2号について、意見や質問等はございませんでしょうか。
横山委員	繰越金は令和 7 年度の繰越でしょうか。
石津教育部次長	7 年度に繰越でございます。
藤本教育長	他にないようでしたら、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いいたします。 （全員挙手） ありがとうございます。それでは、原案のとおり承認いたします。 続きまして、順番前後しますが、同じく補正予算に関する項目でございまして、議案第5号の「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出」について事務局から説明をお願いします。
柳教育総務課主幹	資料 A 議案集の 16、17 ページをお開きください。「令和6年度山口市一般会計補正予算(第8号)」ですが、これは、国の補正予算に対応するため、歳入歳出予算をそれぞれ増額するとともに、繰越明許費の追加をするものでございます。 説明につきましましては資料 D を御覧ください。議案参考資料の 77 ページ

	を御覧ください。款 10 教育費項 6 保健体育費でございます。教育総務課所管分の増額補正分は、学校給食費の賄材料費として 1 億 5,000 万円を増額するものでございます。これは物価高により、小・中学校の給食費への影響が生じている中、保護者負担を増やすことなく給食の提供を行うため、公費負担を行っておりますが、依然として食材費は値上がりの傾向にあることから、国の補正予算を活用して公費負担を拡充するものでございます。 続きまして、繰越明許費について御説明いたします。資料は戻りまして、資料 A 議案集の 19 ページを御覧ください。こちらの 1 番最後のページでございます。款 10 教育費項 6 保健体育費でございます。学校給食運営費につきまして、さきほど増額補正で御説明いたしました、賄材料費の 1 億 5,000 万円を翌年度に繰り越そうとするものでございます。 以上で、議案第 5 号の説明を終わります。
藤本教育長	それでは、議案第 5 号について、意見や質問等はございませんか。 ないようでしたら、議案第 5 号について承認される方は、挙手をお願いいたします。 (全員挙手) それでは、原案のとおり承認いたします。 続きまして、議案第 3 号の「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出」について事務局から説明をお願いします。
宮崎教育施設管理課長	議案集① 2 ページをお開きください。湯田中学校特別教室棟長寿命化改良工事の請負契約の一部を変更することに関する専決処分についてでございます。令和 6 年 10 月 11 日に締結した湯田中学校特別教室棟長寿命化改良工事の請負契約の一部を変更することにつきまして、地方自治法第 180 条第 1 項の規定により、専決処分いたしましたので、同条第 2 項の規定により報告するものでございます。専決処分の内容につきましては、当初契約額、2 億 2,932 万 8 千円を 626 万 2,300 円増額し、2 億 3,559 万 300 円とし令和 7 年 1 月 17 日に契約変更したものでございます。変更理由につきましては、外部足場設置後に施工数量詳細調査を行ったところ、設計数量の増減や改修方法の変更が必要になったことなどにより、工事額が増額となったものでございます。説明は以上でございます。御審議のほどよろしくをお願いいたします。
藤本教育長	それでは、議案第 3 号について、意見、質問等はございませんでしょうか。ないようでしたら、議案第 3 号について承認される方は、挙手をお願いいたします。 (全員挙手) それでは、原案のとおり承認いたします。 続きまして、議案第 4 号の「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出」について事務局から説明をお願いします。

	上田学校教育課長 資料①の4ページをお開きください。山口市立中学校教師用教科書等の取得についてでございます。これは、山口市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定に基づき、予定価格が2,000万円以上の動産の買い入れについて議会の議決に付すものでございます。取得する財産は、山口市立中学校教師用教科書等、取得金額は、4,289 万8千 126 円、契約の相手方は山口市平井 775 番地、株式会社文栄堂、代表取締役 玉井俊也でございます。 以上で、議案第4号の説明を終わります。
	藤本教育長 それでは、議案第4号について、意見や質問等はございませんか。山本委員。
	山本委員 教師用の教科書や指導書というのは、例えば小学校だったら必要冊数が何冊とか、調査はかけますよね。中学校の場合には、教師が必要とするものをすべて OK として、取り寄せるのですか。
	上田学校教育長 これはデジタル教科書ですので、それで値段が高いです。情報を共有するという形です。
	藤本教育長 その他よろしいでしょうか。ないようでしたら、議案第4号について承認される方は、挙手をお願いいたします。 (全員挙手) それでは、原案のとおり承認いたします。以上で本日の付議案件については終了いたしました。 次回の定例会は、こちらの第1会議室で、3月 24 日(月)午後2時からの予定です。 よろしいでしょうか。 以上をもちまして、令和7年第2回教育委員会定例会を閉会いたします。
署 名	上記のとおり相違ありません。 令和 年 月 日 教育長 _____ 署名者 _____ 署名者 _____ 会議録調製 _____